

## 2024年2月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年10月6日

上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社 安川電機

コード番号 6506 URL <https://www.yaskawa.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 昌寛

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 コーポレートブランディング本部長 (氏名) 林田 歩 TEL 093-588-3076

四半期報告書提出予定日 2023年10月10日 配当支払開始予定日 2023年11月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

## 1. 2024年2月期第2四半期の連結業績（2023年3月1日～2023年8月31日）

## (1) 連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第2四半期	288,978	9.7	33,062	5.8	34,543	3.2	24,731	3.5
2023年2月期第2四半期	263,528	9.8	31,260	16.4	33,467	20.2	23,889	12.0

	親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額		基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益	
	百万円	%	百万円	%	円 銭		円 銭	
2024年2月期第2四半期	24,228	2.2	35,869	△17.0	92.66		92.57	
2023年2月期第2四半期	23,707	12.0	43,209	58.4	90.69		90.61	

## (2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に 帰属する持分		親会社所有者 帰属持分比率	
	百万円		百万円		百万円		%	
2024年2月期第2四半期	680,372		382,538		374,576		55.1	
2023年2月期	653,132		355,075		347,499		53.2	

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期	—	32.00	—	32.00	64.00
2024年2月期	—	32.00	—	—	—
2024年2月期（予想）	—	—	—	32.00	64.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

## 3. 2024年2月期の連結業績予想（2023年3月1日～2024年2月29日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	580,000	4.3	70,000	2.5	72,700	2.2	51,300	△0.9

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

決算に関する詳細情報として、当社ウェブサイト（<https://www.yaskawa.co.jp>）に本日公表の決算補足説明資料を掲載しております。併せてご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年2月期2Q	266,690,497株	2023年2月期	266,690,497株
② 期末自己株式数	2024年2月期2Q	5,191,664株	2023年2月期	5,221,110株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年2月期2Q	261,480,124株	2023年2月期2Q	261,426,652株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信（添付資料）4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は、2023年10月10日（火）に証券アナリスト・機関投資家向け決算説明会を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 要約四半期連結財務諸表および主な注記 .....	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	5
(2) 要約四半期連結損益計算書および要約四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	9
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(会計方針の変更) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

## ①2024年2月期第2四半期(2023年3月1日～2023年8月31日)の経営成績

当第2四半期における当社グループの経営環境は、製造業全般における生産の高度化・自動化を目的とした設備投資が底堅く推移しました。その一方で、半導体・電子部品向けの需要は低迷し、中国市場の回復鈍化によって設備投資が伸び悩むなど、グローバルに慎重な姿勢が強まりました。

このような環境において当社グループの業績は、部品不足などのサプライチェーンの混乱により遅れていた生産が正常化し、受注残の着実な消化によって売上を拡大したことで増収となりました。利益面については、昨年度に一時的に発生した退職年金制度の変更や遊休不動産の売却などに伴うその他の収益がなくなった影響を受けましたが、高騰した原材料費などの価格転嫁による採算性の改善に加え、売上増加による利益増加や為替の円安影響などによって増益となりました。

この結果、当第2四半期の経営成績は以下のとおりです。

	2023年2月期 第2四半期連結累計期間	2024年2月期 第2四半期連結累計期間	前年同期比
売 上 収 益	2,635億28百万円	2,889億78百万円	+9.7%
営 業 利 益	312億60百万円	330億62百万円	+5.8%
親会社の所有者に帰属する 四 半 期 利 益	237億 7百万円	242億28百万円	+2.2%
米 ド ル 平 均 レ ー ト	129.86円	138.76円	+8.90円
ユ ー ロ 平 均 レ ー ト	136.84円	150.99円	+14.15円
中 国 人 民 元 平 均 レ ー ト	19.59円	19.61円	+0.02円
韓 国 ウ ォ ン 平 均 レ ー ト	0.102円	0.106円	+0.004円

なお、当第2四半期における当社グループの地域別の経営環境は以下のとおりです。

- 日 本： 半導体市場においてメモリ価格の下落に伴う在庫調整が継続するなど、需要は軟調に推移しました。
- 米 国： 自動車やオイル・ガス関連などの設備投資や一般産業分野における自動化投資は継続したものの、調整局面にある半導体市場が低調に推移するなど、需要は伸び悩みました。
- 欧 州： EVなどの成長市場において設備投資が継続したものの、景気後退の影響を受け需要は減速しました。
- 中 国： 太陽光発電用パネルなどの成長市場において設備投資は継続しましたが、市場全体の回復鈍化により、製造業全般の需要は伸び悩みました。
- 中国除くアジア：アセアン各国やインドにおいてインフラ関連や一般産業分野などで新規設備投資が増加した一方、韓国・台湾などで半導体関連需要が落ち込みました。

## ②セグメント別の状況

当社グループでは、事業内容を4つのセグメントに分けています。

当第2四半期の各セグメントの経営成績は以下のとおりです。

モーションコントロール	売上収益	1,369億12百万円	（前年同期比 +12.9%）
	営業損益	204億21百万円	（前年同期比 +29.3%）
<p>モーションコントロールセグメントは、ACサーボモータ・コントローラ事業とインバータ事業で構成されています。</p> <p>売上収益は半導体・電子部品向けが伸び悩んだものの、生産の正常化によって販売が伸長したことから増収となりました。利益面については昨年度来高騰した原材料費の価格転嫁などによる採算性の改善により増益となりました。</p> <p>〔ACサーボモータ・コントローラ事業〕</p> <p>中国において太陽光パネル製造装置向けの販売が伸長した一方、米国・韓国・日本などで半導体・電子部品向けの需要が低迷した影響を受け、売上収益は減少しました。</p> <p>〔インバータ事業〕</p> <p>生産が正常化したことで受注残の消化が進み、グローバルで販売が伸長しました。また、米国のオイル・ガス関連や大型空調（HVAC）関連の需要が好調に推移し、アセアン各国やインドにおいてもインフラ関連需要が徐々に回復するなど、売上収益は大幅に増加しました。</p>			
ロボット	売上収益	1,123億56百万円	（前年同期比 +8.5%）
	営業損益	129億95百万円	（前年同期比 +19.3%）
<p>グローバルにEV関連の設備投資が継続したことに加え、欧米などの一般産業分野において、人件費高騰・労働力不足を背景に生産の高度化・自動化を目的とした投資が底堅く推移しました。これらの需要を的確に捉え、i<sup>3</sup>-Mechatronicsソリューションによる高付加価値提案を行うとともに、部品の内製化などによる生産の効率化や価格転嫁による採算性の改善を進めました。</p> <p>これらの結果、売上収益・営業利益はともに前年同期比で増加しました。</p>			
システムエンジニアリング	売上収益	268億97百万円	（前年同期比 +9.3%）
	営業損益	11億71百万円	（前年同期比 +22.0%）
<p>国内の上下水道用電気システムや海外の港湾クレーン関連などの需要が堅調に推移し、売上収益は前年同期比で増加しました。</p> <p>利益面においては、売上増加による利益増加に加え、経費コントロールの徹底などにより増益となりました。</p>			
その他	売上収益	128億11百万円	（前年同期比 △8.7%）
	営業損益	8百万円	（前年同期比 △97.6%）
<p>その他セグメントは、物流サービス事業などで構成されています。</p> <p>売上収益・営業利益ともに前年同期比で減少しました。</p>			

(2) 財政状態に関する説明

①資産 6,803億72百万円（前連結会計年度末比 272億39百万円増加）

棚卸資産や営業債権等の増加により、流動資産が前連結会計年度末に比べ186億77百万円増加しました。また、その他の金融資産や有形固定資産等の増加により、非流動資産が前連結会計年度末に比べ85億61百万円増加しました。

②負債 2,978億33百万円（前連結会計年度末比 2億23百万円減少）

短期借入金や営業債務等の減少により、流動負債が前連結会計年度末に比べ116億86百万円減少しました。一方、長期借入金等の増加により、非流動負債が前連結会計年度末に比べ114億62百万円増加しました。

③資本 3,825億38百万円（前連結会計年度末比 274億63百万円増加）

利益剰余金やその他の資本の構成要素等が増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年9月1日から2024年2月29日までの期間における平均為替レートについては、足元の為替状況を考慮し、2023年4月7日公表の計画から見直しました。見直し後の平均為替レートは、1ドル＝130.00円から145.00円、1ユーロ＝140.00円から155.00円、1元＝19.00円から20.00円、1ウォン＝0.100円から0.110円といたします。

なお、2024年2月期通期連結業績予想については、主要市場において需要が伸び悩んでいるものの、受注残の確実な消化や価格転嫁の促進などにより2023年4月7日に公表しました計画を据え置きます。また、年間配当予想につきましても変更はありません。

本資料に記載されている連結業績予想などの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により異なる可能性があります。

## 2. 要約四半期連結財務諸表および主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	42,274	38,615
営業債権	171,219	176,889
棚卸資産	182,226	199,039
その他の金融資産	4,471	4,598
その他の流動資産	30,707	30,432
流動資産合計	430,898	449,576
非流動資産		
有形固定資産	100,309	104,036
のれん	7,558	7,736
無形資産	19,115	20,135
使用権資産	15,513	15,707
持分法で会計処理されている投資	10,994	9,744
その他の金融資産	39,768	43,960
繰延税金資産	15,329	15,278
その他の非流動資産	13,643	14,196
非流動資産合計	222,233	230,795
資産合計	653,132	680,372

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務	67,716	62,497
借入金	55,097	44,250
未払法人所得税	6,371	4,149
リース負債	3,051	3,445
その他の金融負債	4,886	7,255
引当金	1,580	3,134
その他の流動負債	76,105	78,391
流動負債合計	214,810	203,124
非流動負債		
社債及び借入金	30,379	42,733
リース負債	11,036	10,954
その他の金融負債	307	251
退職給付に係る負債	28,662	28,934
繰延税金負債	3,066	3,237
引当金	4,626	3,090
その他の非流動負債	5,167	5,508
非流動負債合計	83,246	94,709
負債合計	298,057	297,833
資本		
親会社の所有者に帰属する持分		
資本金	30,562	30,562
資本剰余金	28,879	29,144
利益剰余金	271,299	287,286
自己株式	△21,998	△21,891
その他の資本の構成要素	38,755	49,474
親会社の所有者に帰属する持分合計	347,499	374,576
非支配持分	7,576	7,962
資本合計	355,075	382,538
負債及び資本合計	653,132	680,372



(2) 要約四半期連結損益計算書および要約四半期連結包括利益計算書  
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月 1日 至 2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月 1日 至 2023年8月31日)
売上収益	263,528	288,978
売上原価	△174,073	△185,355
売上総利益	89,454	103,623
販売費及び一般管理費	△63,297	△70,322
その他の収益	5,218	587
その他の費用	△114	△825
営業利益	31,260	33,062
金融収益	1,387	893
金融費用	△836	△1,407
持分法による投資損益	1,655	1,943
関連会社投資に係る売却及び評価損益	—	52
税引前四半期利益	33,467	34,543
法人所得税費用	△9,578	△9,811
四半期利益	23,889	24,731
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	23,707	24,228
非支配持分	181	503
合計	23,889	24,731
親会社の所有者に帰属する1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益（円）	90.69	92.66
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	90.61	92.57

## （要約四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2022年3月 1日 至 2022年8月31日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2023年3月 1日 至 2023年8月31日）
四半期利益	23,889	24,731
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融 資産の純変動額	1,546	859
確定給付制度の再測定額	340	269
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持 分	16	7
合計	1,903	1,136
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	17,488	9,954
キャッシュ・フロー・ヘッジに係る公正価値の純変動 額	△72	46
合計	17,416	10,000
その他の包括利益合計	19,320	11,137
四半期包括利益合計	43,209	35,869
四半期包括利益合計の帰属		
親会社の所有者	42,483	35,073
非支配持分	725	795
合計	43,209	35,869

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間（自 2022年3月1日 至 2022年8月31日）

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
2022年3月1日残高	30,562	28,312	232,547	△21,971	21,783	291,234	6,866	298,100
四半期利益	—	—	23,707	—	—	23,707	181	23,889
その他の包括利益	—	—	—	—	18,775	18,775	544	19,320
四半期包括利益合計	—	—	23,707	—	18,775	42,483	725	43,209
自己株式の取得	—	—	—	△1	—	△1	—	△1
自己株式の処分	—	5	—	121	—	126	—	126
剰余金の配当	—	—	△6,797	—	—	△6,797	△292	△7,089
株式報酬取引	—	△13	—	—	—	△13	—	△13
支配継続子会社に対する持分変動	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	376	—	△376	—	—	—
その他	—	0	—	—	—	0	—	0
所有者との取引額等合計	—	△7	△6,421	119	△376	△6,685	△292	△6,977
2022年8月31日残高	30,562	28,304	249,833	△21,851	40,183	327,032	7,300	334,333

当第2四半期連結累計期間（自 2023年3月1日 至 2023年8月31日）

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
2023年3月1日残高	30,562	28,879	271,299	△21,998	38,755	347,499	7,576	355,075
四半期利益	—	—	24,228	—	—	24,228	503	24,731
その他の包括利益	—	—	—	—	10,845	10,845	292	11,137
四半期包括利益合計	—	—	24,228	—	10,845	35,073	795	35,869
自己株式の取得	—	—	—	△1	—	△1	—	△1
自己株式の処分	—	19	—	129	—	149	—	149
剰余金の配当	—	—	△8,367	—	—	△8,367	△359	△8,726
株式報酬取引	—	191	—	—	—	191	—	191
支配継続子会社に対する持分変動	—	54	—	△21	—	32	△50	△18
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	126	—	△126	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	265	△8,240	106	△126	△7,995	△409	△8,405
2023年8月31日残高	30,562	29,144	287,286	△21,891	49,474	374,576	7,962	382,538

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(IAS第12号「法人所得税」の改訂)

当社グループは、2023年5月23日に公表された「国際的な税制改革-第2の柱モデルルール（IAS第12号の改訂）」（以下、改訂IAS第12号）を適用しております。当社グループは、改訂IAS第12号に定める例外規定を適用しており、第2の柱モデルルールに関する税制により生じる法人所得税に関連する繰延税金の認識および開示を行っておりません。